

株式会社ティア

第14期 株主通信

(2009年10月1日~2010年9月30日)

日本で一番「ありがとう」と
言われる葬儀社を目指して

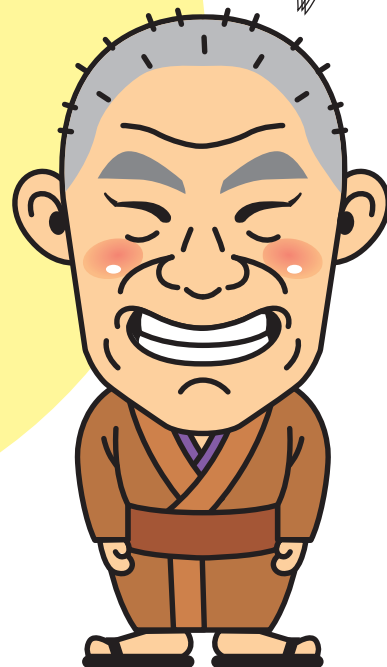
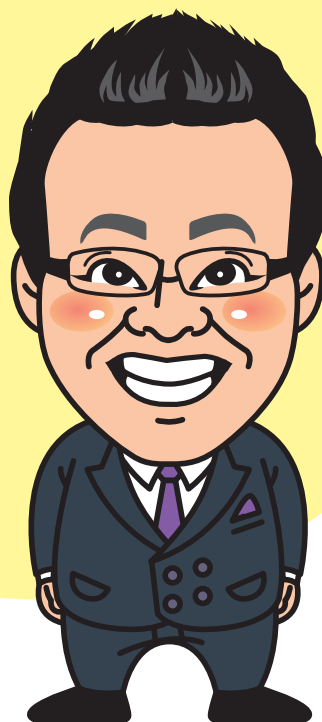
TEAR

ティア

(証券コード 2485)

こんにちは！
社長の
富安です。

こんにちは！
ティアの会
会員代表です。



日本で一番「ありがとう」と言われる葬儀社を目指して

真心
心のサービスを提供

便利

アクセスの良さ・充実した設備

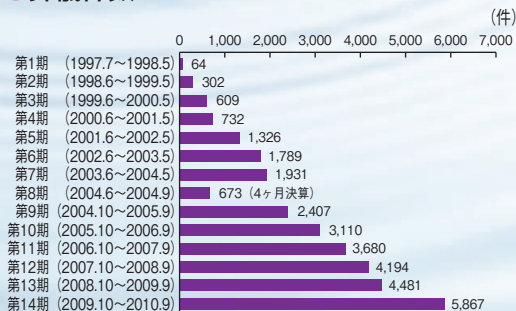
安心

明瞭な価格会員制度

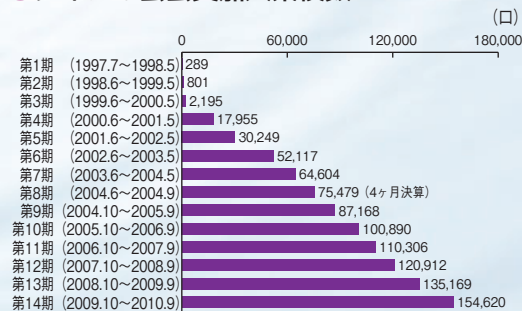
拡がりゆくTEARの想い
「顧客第一主義を根幹に
葬儀ビジネスを通して社会に貢献する」

「ティア(TEAR)」は日本語に訳すと「涙」。
遺族の悲しみを和らげるお手伝いをしたい、
遺族の悲しみの涙に寄り添いたい、
また“お見送りする”ご遺族が旅立ちのときに
こぼすひと雫の涙を感じたい…
そんな想いが込められています。
サービス・価格・利便性…すべてにおいて
お客様の立場に立った葬儀ビジネスを提供し、
日本で一番「ありがとう」と言われる葬儀社を目指します。

● 葬儀件数



● ティアの会会員加入累積数



厳しさを増す社会情勢の中でも 創業時の理念のもと、増収・増益を実現いたしました

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

また、平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当事業年度におけるわが国経済は、経済対策の効果により一部の景気指標に持ち直し傾向が見られたものの、デフレの影響や雇用情勢の悪化、さらには円高の進行等の影響から、個人消費は依然低調に推移いたしました。

葬儀業界を取り巻く環境は、潜在需要を示す死亡者人口が今後30年間にわたり年々逡増すると推計されており、業界全体における葬儀発生件数は増加傾向で推移しております。しかしながら、葬儀1件当たりの単価は、最近の葬儀規模の縮小傾向や雇用・所得環境の影響から、依然として逡減傾向を示しております。

このような状況下、当社は、創業時の理念に基づき、価格体系の明確化に努めますとともに、より一層質の高い葬儀サービスの提供による顧客満足度を高めるため、社員教育の充実に不断の努力を傾注いたしております。

その結果、景気低迷が続く中にあっても、当社の業績は好調に推移し、平成22年5月には通期業績予想を上方修正いたしております。

これにより、当事業年度の葬儀請負施行件数は5,867件(前期比30.9%増)、売上高は76億40百万円(同22.9%増)、営業利益は7億70百万円(同45.0%増)、経常利益は7億3百万円(同50.6%増)、当期純利益は4億4百万円(同46.3%増)となりました。

これに伴い、当事業年度の剰余金の配当につきましては、期末配当金を1株当たり30円とさせていただきますので、あわせてご報告申し上げます。また当事業年度は、企業・団体の先進的な取り組みに贈られる「ハイ・サービス日本300選」を受賞、さらに名古屋証券取引所からは売買状況が著しく良好なことから感謝状を贈呈されるなど、各所より評価をいただきました。

今後も当社は顧客第一主義を根幹に「日本で一番『ありがとう』と言われる葬儀社」を目指し、葬儀ビジネスを通して社会貢献を行うことにより企業価値の向上に努める所存です。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

株式会社ティア 代表取締役社長

豊安徳久



目指すは「日本で一番『ありがとう』と言われる葬儀社」 そして、全国初のデファクト・スタンダード(業界基準)としての セレモニーブランド「ティア(TEAR)」の確立です

葬儀ビジネスに新しい風を送り込む

創業以来今日まで当社は、不透明といわれてきた葬儀価格をいち早く開示し、価格の適正化に努め、葬儀業界の常識を覆してきました。また、創業時より「生前見知り」に重要性を見出しており、「死」をタブー視せず意識することで「生」を見直し、人生の最期について事前にきちんと考えておく必要性を様々なメディアを通じて発信しつづけております。

ティアという会社は、私が18歳のとき、お客様に心から感謝されるこの仕事に感動をおぼえたことがきっかけで生まれました。アルバイトとして葬儀サービスに関わったことで、命の尊厳に触れ、たくさんの遺族の方々に感謝される素晴らしさを知り、この仕事を天職だと感じると同時に、究極の心のビジネスだと考えるようになりました。しかしながら、当時の葬儀は限られた時間の中、サービス内容や料金体系が不明瞭な状態で執り行われ、お客様の安心や満足というものがないがしろにされる傾向にありました。それに加えて、日本社会の「死」をタブー視する傾向がこの仕事に対する数えきれない偏見を生み出していたように思います。そんな閉鎖的な業界で「誇りを持って理想とする“お見送り”をしたい」という決意から会社を設立しました。

業績も順調に推移し、平成22年9月末日現在において、会館数は直営店・FC店合わせて41店舗を数えるまでになりました。さらに、平成22年10月に「ティア岡崎北(愛知県岡崎市)」、「ティア住之江(大阪市住之江区)」、11月に「ティア桑名(三重県桑名市)」、12月に「ティア養老(岐阜県養老郡)」の4店舗をオープンいたしました。また、入会金を1度お支払いいただくだけで月々の掛金や年会費が不要という独自の会員制度「ティアの会」の会員数も年々増加しております。会館数の充実と会員数の増加に伴い葬儀件数が増え続けた結果、当社は名古屋市内の施行件数で、当事業年度初めて2番目になることができました(当社調べ)。

支持される「顧客第一主義」の葬儀ビジネス

当社の生涯スローガンは「日本で一番『ありがとう』と言われる葬儀社」。サービス・価格・利便性、すべての面でおお客様の立場に立った葬儀ビジネスを提供する「顧客第一主義の基本方針」を掲げております。

葬儀におけるサービスが他のどの職業とも違うのは、扱うものが「人の死」であることです。そこに「死」があり「悲しみ」があることを忘れてはならない…それは葬儀社の使命と断言したいと思えます。

当社ではお客様の立場に立った「心のサービス」を提供することが何よりも大切と考え、当社独自の人材教育プログラム「ティアアカデミー」に取り組んでおります。知識やスキルの教育はもちろん重要ですが、「死」に携わる者の考え方として「命の教育」を、徳育的な観点を重視して「心の教育」を行い、スタッフ一人ひとりが質の高いサービスを目指し尽力しております。そして、この取り組みが評価され、平成22年3月には、サービス産業のイノベーションや生産性の向上に役立つ先進的な事例を評価する「ハイ・サービス日本300選」を受賞いたしました。今回の受賞は、当社の「お客様の立場に立ったサービス」が認知されてきたという点で、非常に価値のあるものだと感じています。

一方、価格については、葬儀費用の仕組みやご予算に合わせて各葬儀プランを紹介し、見積りシミュレーションを用意するなど、葬儀価格の開示を積極的に行っております。

また、当社は、既存店が形成する商圏の周辺地域に葬儀会館

トップ インタビュー

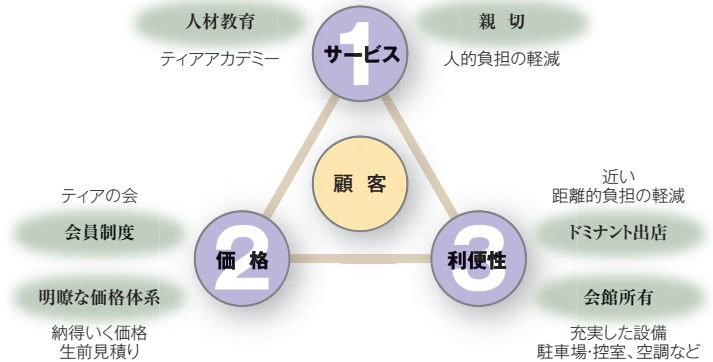
の出店を行うドミナント方式を採用しております。当事業年度においては直営4店とFC店3店の新規出店を行いました。ドミナント出店により特定地域の店舗網を拡大することで、比較的早い段階で認知度を高めることができます。さらに、お客様には、近隣のティアの葬儀会館からより利便性の高い会館を選択していただくメリットがあります。

FC事業につきましては、平成22年9月末日現在において、8社とフランチャイズ契約を締結し、FC店を14店舗展開しております。

当社はこれからも引き続き、全国初のデファクト・スタンダード(業界基準)としてのセレモニーブランド「ティア(TEAR)」の確立を目指してまいります。



顧客第一主義の基本方針



ティアへと向かう、葬儀市場のニーズ

葬儀業界を取り巻く環境は、潜在需要を示す死亡者人口が今後30年間にわたり年々通増すると推測される一方で、葬儀1件当たりの単価は減減傾向が続いております。この状況の中で、当社の明瞭な価格体系ならびに適正価格は、今後さらに大きな意味を持つてくるのではないかと考えます。

葬儀会場については、(財)日本消費者協会「葬儀についてのアンケート調査」によると、自宅葬から会館葬に大きく移行しております。葬儀会館の利用は平成7年の17%から平成19年には65%と大きな伸びを見せており、今後ますます会館葬の需要が強くなっていくものと思われます。

当社では、市場の動向を踏まえ、葬儀相談会・会館見学会などのイベントや、「ティアの会」入会キャンペーンを定期的で開催するなど、お客様に葬儀について事前に考えていただく機会を積極的に設けております。

今後も中部圏で初(全国で4番目)の葬祭上場企業として、不透明な葬儀業界に一石を投じ、安心感、信頼感のある葬儀社として、その使命を全うしたいと考えております。

愛知県を中心に、ぞくぞくオープン ティアのドミナント・ネットワーク

NETWORK

当事業年度(第14期)はティア設立以来最多の7店舗オープンを記録。

愛知

- ティア西枇杷島
- ティア甚目寺
- ティア蟹江
- ティア豊明
- ティア瀬戸南
- ティア知立
- ティア岡崎
- ティア豊橋
- ティア豊橋南
- ティア春日井
- ティア半田南
- ティア西尾
- ティア岡崎北

岐阜

- ティア長良
- ティア又丸
- ティア加納
- ティア芥見
- ティア各務原
- ティア養老

大阪

- ティア門真
- ティア泉大津
- ティア貝塚
- ティア千代田
- ティア富田林
- ティア住之江

和歌山

- ティア橋本

三重

- ティア桑名



- 当事業年度における新規出店
- 翌事業年度における新規出店

名古屋

- ティア黒川
- ティア守山
- ティア大幸
- ティア四軒家
- ティア浄心
- ティア中村
- ティア山王
- ティア中川
- ティア港
- ティア名港
- ティア熱田
- ティア笠寺
- ティア緑
- ティア相生山
- ティア御器所
- ティア瑞穂
- ティア名東
- ティア栄生

● ティア岡崎北
愛知県岡崎市藪田



● ティア住之江
大阪市住之江区西住之江



● ティア桑名
三重県桑名市星川



● ティア養老
岐阜県養老郡養老町



※平成22年10月31日現在。最新の出店状況についてはホームページをご覧ください。

「個人投資家育成感謝状」受賞

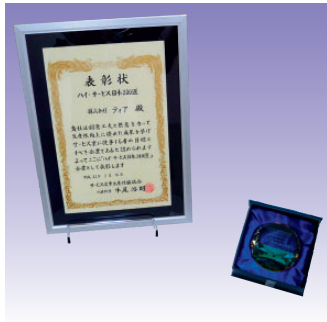
平成22年2月18日、当社株式の売買状況が著しく良好なことが評価され、名古屋証券取引所より感謝状をいただきました。

今回の表彰は、当社の葬儀サービスが支持され多くの方々にご利用いただいた結果、業績が好調に推移し個人投資家の方々からの注目度が高まり、当社株式の市場取引が拡大していることにより実現したものです。

今後も株主の皆様や投資家の皆様のご期待にお応えしていけるよう、全社一丸となり、お客様に満足いただける葬祭サービスを提供し続けてまいります。



第9回「ハイ・サービス日本300選」受賞



平成22年3月10日に、第9回「ハイ・サービス日本300選」を受賞いたしました。

本賞を選定しているサービス産業生産性協議会は、サービス産業のイノベーションや生産性向上に向けた国民運動を展開する母体として、経済産業省など関係6省と産業界、大学関係者などの幅広い参加のもと、平成19年に設立された団体です。これまで第1回から第8回までにわたり計270社が表彰されております。

今回の受賞は、理念を共有した人材育成や葬儀価格の完全開示という点で、お客様の立場に立ったサービスを実施していることが評価されたものです。当社独自の人材教育プログラム「ティアアカデミー」により理念を共有し意識の統一を図ることで、お客様が葬儀を安心して執り行うことができるよう、人材教育に取り組んでおります。

今回の受賞をさらなる飛躍につなげ、今後も皆様に支持される究極のサービス業を目指して品質向上に努めていく所存です。

児童養護施設に本を寄贈

「ティアの会」入会金の一部で子どもたちに本を贈る『「ティアの会」ハートフルブックキャンペーン』（平成22年7月1日～31日）を実施し、17の児童養護施設に1,302冊の本を寄贈いたしました。

当社社長富安は、学生時代、多くの本に感銘を受けました。今回の活動は、子どもたちにも「本との出会いを大切にしてもらいたい」という思いから企画したものです。

今後も多くの方々から親しみを感じていただけるよう、地域社会に貢献していきます。



財務諸表

貸借対照表(要旨)

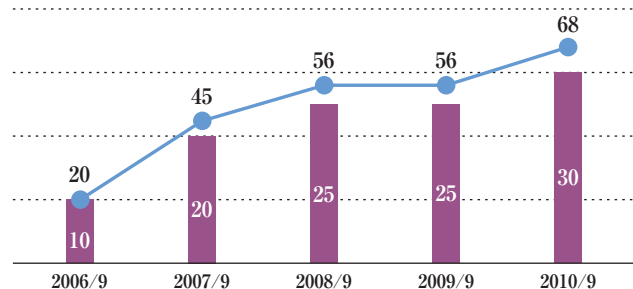
(単位：千円)

科目	第14期 2010年9月30日現在	第13期 2009年9月30日現在
【資産の部】		
流動資産	1,475,787	1,324,051
固定資産	5,240,523	4,734,437
有形固定資産	3,923,614	3,389,282
無形固定資産	246,094	283,277
投資その他の資産	1,070,815	1,061,877
資産合計	6,716,311	6,058,488
【負債の部】		
流動負債	2,097,382	1,872,620
固定負債	2,819,383	2,734,027
負債合計	4,916,766	4,606,647
【純資産の部】		
株主資本	1,799,595	1,451,868
資本金	580,750	580,750
資本剰余金	214,250	214,250
利益剰余金	1,004,640	656,868
自己株式	△44	-
評価・換算差額等	△51	△27
純資産合計	1,799,544	1,451,840
負債・純資産合計	6,716,311	6,058,488

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しています。

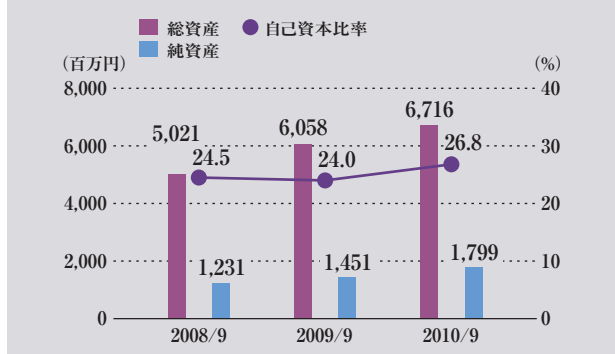
配当の状況 1株当たり配当金と配当総額の推移

■ 1株当たり年間配当金(円) ● 配当金総額(百万円)
※ 株式分割後ベース

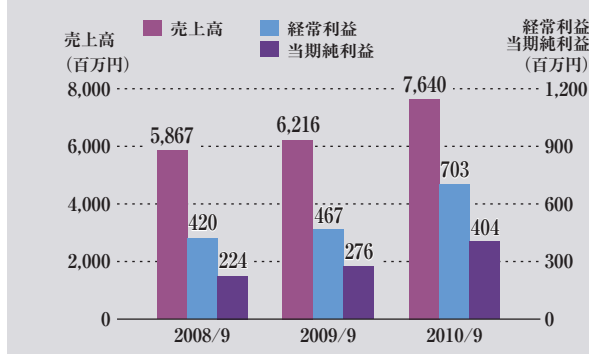


	第10期 2006年9月期	第11期 2007年9月期	第12期 2008年9月期	第13期 2009年9月期	第14期 2010年9月期
1株当たり配当金(円)	2,000	2,000	2,500	2,500	30
2010年1月実施の株式分割後ベース	10	20	25	25	30
配当金総額(百万円)	20	45	56	56	68
配当性向(%)	20.0	23.9	25.4	20.6	16.9

総資産/純資産/自己資本比率



業績推移



損益計算書(要旨)

(単位：千円)

科目	期別	第14期 自 2009年10月1日 至 2010年9月30日	第13期 自 2008年10月1日 至 2009年9月30日
	売上高		7,640,000
売上原価		5,228,124	4,355,929
売上総利益		2,411,875	1,860,126
販売費及び一般管理費		1,640,876	1,328,538
営業利益		770,999	531,588
営業外収益		19,360	13,927
営業外費用		86,914	78,472
経常利益		703,445	467,042
特別利益		1,097	644
特別損失		2,598	3,179
税引前当期純利益		701,944	464,507
法人税、住民税及び事業税		312,691	215,933
法人税等調整額		△15,469	△28,080
当期純利益		404,722	276,654

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しています。

キャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)

現金及び現金同等物の状況	
期首残高	1,018
営業活動によるキャッシュ・フロー	860
投資活動によるキャッシュ・フロー	△710
財務活動によるキャッシュ・フロー	16
期末残高	1,184
	165 増加

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

株主資本等変動計算書(要旨)

(単位：千円)

科目	第14期 自 2009年10月1日 至 2010年9月30日									
	株主資本						評価・換算差額等		純資産合計	
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金		評価・換算 差額等合計
	資本準備金	資本剰余金 合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金 合計						
平成21年9月30日残高	580,750	214,250	214,250	656,868	656,868	-	1,451,868	△27	△27	1,451,840
事業年度中の変動額										
剰余金の配当				△56,950	△56,950		△56,950			△56,950
当期純利益				404,722	404,722		404,722			404,722
自己株式の取得						△44	△44			△44
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)								△23	△23	△23
事業年度中の変動額合計	-	-	-	347,772	347,772	△44	347,727	△23	△23	347,703
平成22年9月30日残高	580,750	214,250	214,250	1,004,640	1,004,640	△44	1,799,595	△51	△51	1,799,544

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しています。

会社概要

会社の概況 (2010年9月30日現在)

社名	株式会社ティア
資本金	5億8千万円
本社	〒462-0841 愛知県名古屋市区黒川本通三丁目35番地1 TEL (052)918-8200 (代) FAX (052)918-8600
設立	1997年7月
代表者	代表取締役社長 富安 徳久
取引銀行	三菱東京UFJ銀行 みずほ銀行 りそな銀行 名古屋銀行 大垣共立銀行
事業内容	葬儀・法要事業 仏壇・墓石販売 フランチャイズ事業

株式の状況

株式の状況 (2010年9月30日現在)

発行可能株式総数	9,100,000株
発行済株式の総数	2,278,000株
株主数	1,439名

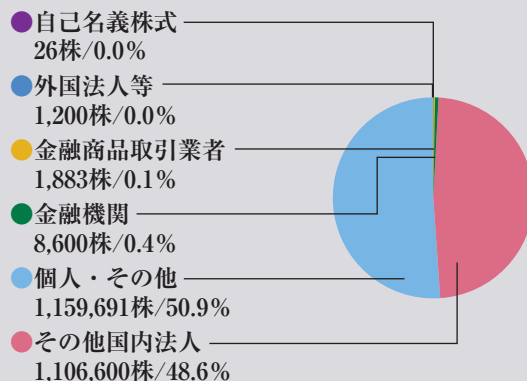
大株主の状況 (2010年9月30日現在)

株主名	所有持株数(株)	持株比率(%)
1 株式会社夢現	856,000	37.57
2 横山 博一	228,000	10.00
3 名古屋鉄道株式会社	160,000	7.02
4 富安 徳久	115,000	5.04
5 内堀 弘	89,000	3.90
6 ティア社員持株会	52,900	2.32
7 阿部 重治	51,200	2.24
8 池戸 正勝	42,000	1.84
9 深谷 志郎	33,000	1.44
10 深澤 廣	20,000	0.87
10 花重美装株式会社	20,000	0.87

取締役および監査役 (2010年9月30日現在)

代表取締役社長	富安 徳久
常務取締役	深谷 志郎
取締役	岡留 昌吉
取締役	宮崎 芳幸
取締役	山本 克己
常勤監査役	深澤 廣
監査役	稲生 浩子
監査役	出口 紘一

所有者別株式分布状況 (2010年9月30日現在)



株主メモ

事業年度	毎年10月1日から翌年9月30日まで
定時株主総会	毎年12月
期末配当金受領 株主確定日	毎年9月30日
中間配当金受領 株主確定日	毎年3月31日
株主名簿管理人 特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711(通話料無料)
上場証券取引所	名古屋証券取引所 市場第二部
公告の方法	電子公告 公告掲載URL http://www.tear.co.jp ただし、事故その他やむを得ない事由により 電子公告によることができないときは、日本 経済新聞に掲載する方法により行う。

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本店でお支払いいたします。

株主優待のご案内

毎年9月30日現在の株主名簿に記録された100株以上保有の株主様を対象といたします。

株主様の保有株式数	ご優待内容
100株以上 1,000株未満	お米 3kg
1,000株以上 3,000株未満	お米 5kg
3,000株以上	お米 10kg



株主優待制度変更のお知らせ

株主優待券の贈呈は、平成22年3月31日(当期第2四半期末)現在の株主名簿に記録された株主様への贈呈をもちまして廃止することといたしました。なお、これまでに発行いたしました株主優待券については、券表面に記載された有効期限までご利用いただけます。



対象株主様	有効期限
平成21年3月31日現在の株主様	平成23年5月20日まで
平成21年9月30日現在の株主様	平成23年11月30日まで
平成22年3月31日現在の株主様	平成24年5月20日まで

※株主優待券ご利用条件の詳細につきましては、弊社ホームページ http://www.tear.co.jp/ir/pdf/yutaiken_riyo.pdf をご覧ください。

TVコマーシャル放送中!



ホームページでもご覧いただけます。→<http://www.tear.co.jp/event/cm.html>

株主の皆様のお声を聞かせください

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

当社では、株主の皆様のお声を聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を進呈させていただきます



<http://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 2485

いいかぶ

検索

Yahoo!, MSN, exciteのサイト内にある検索窓に、いいかぶと4文字入れて検索してください。



空メールによりURL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。



携帯電話からもアクセスできます

QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使いの方は、右のQRコードからもアクセスできます。



※本アンケートは、株式会社エーツメディアの提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社エーツメディアについての詳細 <http://www.a2media.co.jp>)
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」TEL:03-5777-3900(平日 10:00~17:30) MAIL:info@e-kabunushi.com

TEAR
ティア

株式会社 ティア

〒462-0841 名古屋市北区黒川本通三丁目35番地1

TEL:052-918-8200(代表)

URL:<http://www.tear.co.jp/>

